

平和を求める祈りと祭典

평화를 위한 기도와 제전 / Prayer and Festival of Peace



3.1 独立運動とキリスト者

～思想と方法論を中心に～

【とき】2019年8月11日(日)

【講師】^{そ しょうみん}徐正敏氏 明治学院大学教授
キリスト教研究所長

開会礼拝 15:00 / 講演 15:30 (1時間予定)

【ところ】在日大韓基督教会名古屋教会
7階 礼拝堂

〒450-0002 中村区名駅 2-39-11
TEL052-541-1980/FAX052-541-1982
<http://www.kcci-nagoya.or.jp>



※席上献金あり



韓国生まれ。韓国延世大学と大学院で修学。日本同志社大学博士學位取得。韓国延世大学と同大学院教授、同神科大学副学長、明治学院大学招聘教授、同客員教授を経て明治学院大学教授、同大学キリスト教研究所長。アジア宗教学、日韓キリスト教史、日韓関係史専門。留学時代を含め10年以上日本で生活し東アジアの宗教、文化、社会、政治、特に日韓関係を研究している。主なる和文著書は、『日韓キリスト教関係史研究』日本キリスト教出版局、『韓半島キリスト教史概論』『日韓キリスト教関係史論』、『韓国カトリック史概論』かんよう出版、『東アジアの平和と和解』（共著、関西学院大学出版会）他、日韓語での著書50巻以上。

「朝日新聞社論座」朝日新聞 DIGITAL「WEB RONZA」より
<https://webronza.asahi.com/authors/2018071700002.html>

【主催】「平和を求める祈りと祭典」実行委員会

【代表】岩本和則(日本基督教団) / 蔡銀淑(在日大韓基督教会) / 井上一雄(日本キリスト教会)

【後援】在日大韓基督教会 中部地方会 / 日本キリスト教会 近畿中会

第14回「平和を求める祈りと祭典」開催のお知らせ

「平和を求める祈りと祭典」実行委員会

主の聖名を讃美いたします。

暑さが日ごとに加わるなか、十字架と復活の主を証する宣教伝道の業にお励みのことと存じます。

来る8月11日（日）午後3時より、第14回となる「平和を求める祈りと祭典」を、在日大韓基督教会名古屋教会にて開催いたします。

今回は『3.1独立運動とキリスト者—思想と方法論を中心に』と題して、徐正敏さんを講師にお迎えします。

1919年3月1日、日本帝国に植民地支配されていた朝鮮半島で、独立を求める叫び声が挙がりました。

2019年は、この3・1独立運動から100年にあたります。

日本による圧倒的な暴力支配に対して立ち上がった人々は、その力をどこから受け取ったのでしょうか。運動に身を投じた方々の中にはキリスト者も多くいたと聴きます。

今回は徐正敏さんをお迎えして『3.1独立運動とキリスト者』について学ぶ時を持ちます。この学びを通して、わたしたちはキリスト者として、共に生きる道を見出したいと願っています。

在日大韓基督教会中部地方会は第43回定期大会（2006年5月16日）において「平和を求める声明文」を採択し、8月15日＝光復節に近い平和統一主日において、共に祈るプログラムの開催をこの声明文を通して中部地方のキリスト者に呼びかけました。この呼びかけに応じて集まった有志で準備を始め、「平和を求める祈りと祭典」として2006年の第1回以降、毎年8月に開催してまいりました。

第1回『多民族と多元文化の時代の平和』講師：金聖在

第2回『イエスの夢・柳寛順の夢・わたしたちの夢』講師：柳大河

第3回『わたしの隣人とは誰ですか？』講師：梶原 壽

第4回『悲しみに応えて』ピアノ演奏・講師：崔善愛

第5回『「私には浅田先生がいた」～出会いに感謝して～』講師：康玲子

第6回『日本で育つ、育てられるとは～在日外国人の立場から～』講師：許伯基

第7回『新入管体制がもたらすもの～多文化共生社会に向けての課題～』講師：金成元

第8回『沢知恵 平和の祈り コンサート』歌・演奏：沢知恵

第9回『命の叫びに応えて～日本軍「慰安婦」問題解決のために～』講師：梁澄子

第10回『～イト・スピーチに抗して～アンチ・ヘイト・クロニクル～』講師：李信恵

第11回『"枯れた骨"を照らす光 はどこに—強制連行の足跡をたどる軍艦島の光と影』講師：犬養 光博

第12回『わたしの住むまち～朝鮮学校無償化除外の背後にあるもの～』講師：金銘愛

第13回『パギヤんライブ！ LOVE & PEACE!!』講師：趙博

（敬称略）

多くの方々のご協力と参加、そしてお祈りのもと、このように取り組みを重ねてまいりました。

平和を求める交わりを、今回も皆様とともに分かち合いたいと願っております。お誘いあわせのうえ、ぜひご参加ください。

みなさまへの神さまからの祝福をお祈りいたします。